

2008 AUTOBACS SUPER GT ROUND 2

KEIHIN SUZUKA  
**2&4 RACE**  
"Opening Special"

2009

4/18

予選  
SAT.決勝  
19 SUN.**ケーヒン 鈴鹿2 & 4レース オープニングスペシャル**

鈴鹿サーキット国際レーシングコース 1周 5.821km (2輪) / 5.807km (4輪)

鈴鹿サーキットリニューアルのオープニングを飾る、「SUPER GT」および「JSB1000」の2レースが、2009年4月18日～19日の2日間にわたり同時開催されます。この初開催となる記念すべき大会に株式会社ケーヒン様より冠スポンサーとしてご協賛いただき、大会名称は「ケーヒン 鈴鹿2 & 4レース オープニングスペシャル」となりました。

**2輪、4輪究極のスポーツマシンが夢の初共演！****国内最高峰SUPER GT、JSB1000同時開催！！**

SUPER GT

鈴鹿サーキットのモータースポーツシーズン開幕を告げる伝統のビッグイベント、2 & 4レースが2年ぶりに、新しい共演とともに復活した。そして新たな幕開けにふさわしく、GTカーの最高峰、世界でもトップクラスに入るSUPER GTと2輪ロードレースの国内最高峰JSB1000の夢の競演が実現したのだ。ともに市販車の究極の形として、様々なメーカーが威信をかけて参戦しているだけに、激しい戦いが人気を呼んでいるレースだ。その究極のバトルが同日に行われる。ファンならずとも見逃すことのできない1戦だ。



JSB1000

**SUPER GT****王者ニッサンGT-RにSC430、NSXが襲いかかる**

ニッサンGT-R

昨年のGT500クラスはシリーズ全9戦中、実に7戦でニッサンGT-R勢が優勝。その中で開幕2連勝を含む3勝を記録した本山哲／B・トレルイエ組が、GT-Rデビューイヤーでのタイトル獲得の偉業を達成。まさにGT-Rがシリーズを席卷した形となった。そのGT-R勢の強さは続くと予想されるが、そう簡単に勝てるとは限らない。GT-Rの後塵を拝し続けたホンダNSX勢、SC430勢が総力を挙げて参戦してくるからだ。ともに進化した2009年型を開幕戦から投入するのは確実視されており、これまでにない接戦、激戦が予想されるのだ。



ホンダNSX

2008シーズンの本山哲組GT-Rが、開幕戦から2連勝し、その勢いそのままシーズン駆け抜けたように、序盤戦の戦いがシリーズに大きな影響を与えることは間違いない。「タイトルのために鈴鹿を獲る」それが各陣営の合言葉のはずだ。真っ先にゴールラインを駆け抜けるのはGT-RかNSXか、それともSC430か!?。いずれにせよ最後まで勝敗の行方が分からないような、激しい戦いとなることだけは間違いなさそうだ。

一方GT300クラスも同様な争いとなる。昨年は最終戦で、わずか1ポイント差でガライヤを退けたフェアレディZの星野一樹／安田裕信組がチャンピオンの栄冠を手にしたが、他にもRX-7、MR-S、インプレッサ、IS350、ポルシェGT3が優勝を記録。ガライヤ、Zを含め実に7車種もが優勝を飾っているのだ。この激戦の構図は2009年にもしっかりと引き継がれた。GT500クラスを上回る大接戦が展開されそうな勢いだ。



SC430

## JSB1000

### 市販スーパースポーツモデルの進化版 JSB1000マシンによる大迫カバトルに興奮だ!!

JSB1000とは、2輪ロードレースの国内最高峰クラスであり、Honda、Yamaha、Suzuki、Kawasakiが市販する4ストローク4気筒1000ccエンジンを搭載したスーパースポーツモデルが登場するレースである。

もちろん、マシンはレースバージョンへと進化を遂げているが、手を加えることのできる範囲が厳しく制限されているのが大きな特徴だ。言い換えれば、莫大な改造費をかけることなく、イコールコンディションに極めて近いマシンでの戦いである。こうした状況から、スタートからゴールまで白熱した大接戦が繰り広げられるわけだが、そのラップタイムも年々向上しており、ベースとなるスーパースポーツモデルの基本性能の日進月歩での進化を垣間見ることができる。一方で、マシンのセッティング能力、レース中での状況判断能力、マシンコントロールのテクニック、そして戦略などの総合力が問われるクラスでもあるのだ。

JSB1000は、ジャパンスーパーバイクの略だが、その名の通り日本独自のクラスである。しかし、ほぼそのままの状態のマシンで世界耐久選手権の一戦である鈴鹿8耐に出場できることから、JSB1000は世界基準のクラスと呼べるのである。



大迫力のバトルが繰り広げられるJSB1000

### 昨年のチャンピオン中須賀と、実力者・伊藤の好バトルに注目



2008年JSB1000チャンピオン中須賀克行

全日本ロードレース選手権シリーズは、通常はこのJSB1000を筆頭にST600、GP250、GP125、GP-MONOの5クラスが同時開催されるが、今大会は、第2戦ケーヒン鈴鹿2&4“Opening Special”としてJSB1000の単独開催となる。2009年の全日本ロードレース選手権シリーズは、茨城・筑波サーキットで開幕し、大分・オートポリス、宮城・スポーツランドSUGO、岡山・岡山国際、栃木・ツインリンクもてぎを転戦し、最終戦は、再び鈴鹿に戻って11月1日(日)に決勝レースが行われる。

JSB1000のチャンピオンは、各大会での優勝者から順に与えられるポイントを合算し、年間で最も多いポイントを獲得したライダーのものとなる。2008年は、

JSB1000参戦4年目の中須賀克行がその栄冠を手にしたが、このクラスで他を圧倒する存在感を示しているのが伊藤真一だ。全日本では通算4度のチャンピオン獲得経験とともに最多となる28勝の記録保持者であり、世界グランプリや鈴鹿8耐でも輝かしい成績を残している大ベテラン。もちろん今大会でも優勝候補の筆頭であり、この伊藤が、シーズンを通して中心人物の一人になることは間違いない。

ビッグモンスターマシンをフルバンク状態から加速させていくコーナリングシーンは迫力満点。そして、すべてのコーナーがパッシングポイントとなる2輪ロードレースは、モータースポーツの原点と言っても過言ではないのである。



圧倒的な存在感を示す伊藤真一

## 大会概要

- 大会名称：2009 AUTOBACS SUPER GT Round2  
2009 全日本ロードレース選手権シリーズ第2戦  
「ケーヒン 鈴鹿2&4レース オープニングスペシャル」
- 開催日：2009年4月18日(土) 公式予選  
19日(日) 決勝
- 開催場所：鈴鹿サーキット国際レーシングコース(4輪5.807km / 2輪5.821km)
- 主催：関西スポーツカークラブ(KSCC)  
財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)  
鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC)  
株式会社モビリティランド
- 開催クラス：SUPER GT(GT500、GT300)  
JSB1000
- 公認：国際自動車連盟(FIA)  
社団法人日本自動車連盟(JAF)  
財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)
- 後援：文部科学省
- 認定：GTアソシエーション

## 株式会社 ケーヒンについて

株式会社ケーヒンは自動車および輸送機器向けのシステム製品の開発、製造企業として世界各国の自動車関連企業に製品を提供するグローバル企業である。

燃料供給系(キャブレター、電子制御燃料噴射システム)を中心にエンジン系、駆動系、シャシー系などの機能部品からカーエアコン、さらには最先端の電子制御ユニットまで信頼の製品群と高度な技術を持った企業として高い評価を受けている。

また、ケーヒンの製品は市販車に活かされるだけでなくモータースポーツの世界でも活躍している。F1、インディカーといった世界最高峰でもメーカーとしてのチャレンジを続けており、ケーヒン製の電子制御燃料噴射システムは過酷な環境下での確かな走りを実現している。国内でもスーパーGT、フォーミュラ・ニッポンのエンジンに製品が供給されているのを始め、2輪のJSB1000、モトクロス、トライアルマシンに供給されているキャブレター、燃料噴射システムが高い性能を発揮している。

なかでもJSB1000では、トップライダー伊藤真一選手を起用した「Keihin Kohara Racing Team」のメインスポンサーとなり、夢を持った若い技術者のチャレンジをサポートし、2006年のシリーズチャンピオンを獲得するなど厳しいモータースポーツフィールドでの戦いが確実に結果を見せている。

### 会社概要

|        |                   |
|--------|-------------------|
| 代表者名   | 取締役社長 小田垣 邦道      |
| 本社     | 東京都新宿区西新宿一丁目26番2号 |
| 連結売上高  | 3,393億円(08年3月期)   |
| 連結従業員数 | 15,759名(08年9月末現在) |

## 2009年2月19日(木) チケット発売開始!

| 前売観戦券          |                      |               | 前売指定席券<br>決勝日のみ有効・別途観戦券必要 |        |
|----------------|----------------------|---------------|---------------------------|--------|
| 大人<br>(パスポート付) | ペア(大人2名)<br>(パスポート付) | 中高生<br>(入場のみ) | V2指定席                     | V1指定席  |
| 5,500円         | 10,000円              | 1,600円        | 5,000円                    | 2,500円 |

※販売方法などの詳細は後日ご案内いたします。